

■3年生からの助言■

3年生の「後輩に伝えたいこと」をこの項目にまとめました！

これを読んでおくと本当に後悔しない受験への心構えを作ることができます。

先輩方の経験談をしっかりと読み、周りとの差をつけるかどうかはあなた次第！

- ◆ 塾・予備校は長期休業中の利用だけで十分。学校の授業を怠っていたヤツが高い金を払って予備校で同じこと復習する。無駄な金を親に使わせるな。
- ◆ 模試を活用しましょう。復習すると恐ろしく実力がつきます。浪人すればどうにかなるって考えている人は、何年経っても受からないと思います。
- ◆ とりあえず大学とか、とりあえず専門学校とかはやめた方がいいです。進学して何をやりたいのかを頭に入れて進路を決定して下さい。
- ◆ 進路を焦ってグダグダ言っている暇があったら勉強するべき。なにか分からないことがあったら、独りよがりにならずにすぐに先生や先輩に相談すべき。
- ◆ 受験は他人の意見を鵜呑みにしないこと。しかし、鵜呑みにしないことと人の意見を聞かないこととは違います。あなたのためにアドバイスをしてくれる人に感謝してたくさんの情報を得て下さい。受験は団体戦です。
- ◆ 勉強はやれば必ず伸びます。そしてその教科が好きになります。もっと学びたくなります。辛い時もあります、努力は必ず報われるので頑張ってください。
- ◆ 学校の授業とテスト勉強を真面目に取り組む。どうせ予備校行っても、授業の復習をすることになるわけだから。
- ◆ 受験勉強で大事なことは机に向かっていて時間ではなくて、自分の「やろう！」と思った瞬間にどれくらい集中できるかだと思います。「始めるのが遅かったから、あの学校は無理だ」ということは絶対にありません。
- ◆ 今日はもうダメだ、と思ってから2時間やるくらいの根性で受験勉強に取り組もう。苦しい時が一番伸びているんです。
- ◆ 人に流されない。なんとなく大学行っても仕方ない。大学行ったからって就職できるわけじゃない。明確な夢を持つこと。
- ◆ 私は音大志望です。音大は私立に行くなら1000万かかると思って下さい。そして音大を卒業しても、まず音楽の仕事はありません。芸大に行っても職のある人は一握りです。ですから基本的に音大はお薦めできません。特に男子は将来のことも真剣に考えて欲しいと思います。それでも音楽をやりたいと思う人は是非頑張ってください。充実した人生が送れます。
- ◆ 目標を高く持って欲しいと思います。レベルが高すぎるから無理などと思わないで上を目指して下さい。対策は意外とあったりするし、可能性が無いわけではないのです。
- ◆ やりたいこと、なりたいものがある人は、それに向かって努力すればいい。そういうのが「特にない」人は、それで済ませないで目標のある人の話を聞いてみて自分の中で何かを感じる事が大切だと思う。「自分のこと」だから「後回し」と「適当」はダメ。
- ◆ 小論文は新聞を読む。面接は模擬面接を沢山お願いして慣れと受け答えのスキルを学ぶ。

- ◆ **専門学校進学も勉強をサボってはいけません。**学費免除や特待生制度を利用しない手はありませんから。少しでも家の負担を減らして他の環境を充実させる努力をするべきです。
- ◆ 受験勉強も大事だけれど、なにより学校生活をきちんと送ることが大切だと思う。学校の授業も受け方によっては無駄ではない。授業の予習・復習をきちんとし、**授業をベースに勉強した方が効率が良い**と感じた。
- ◆ 夏が大切！でももっと大切なのは12～1月のラストスパート。ここでへたってはどうしようもない。冬になるにつれ健康もおろそかにしがちだがしっかり**生活のリズム**を作り頑張って欲しい。友だちも頑張っている、一緒に笑顔で卒業したいと思えば必死になれるよ！
- ◆ 何を言われてもあきらめない！自分がデキル！と思わなければできない！！
- ◆ 学校の定期テストは頑張って損はありません。3年間しっかり取り組めば基礎力はつくし、指定校推薦等のチャンスも手に入れることができます。
- ◆ 進路は出来るだけ早く決めると生活に余裕が生まれる。受験勉強も効率的にできて、予備校に行かなくても十分に対応できる。
- ◆ 一度やろうと決めたことは、苦しくても我慢して最後までやり抜いてみて下さい。自信にもなるし新しい道が開けます。それから、部活は最後まで是非頑張って下さい。
- ◆ **私は美大進学を2年の3学期に考え、予備校に通い始めました。普通より少し早く予備校に通い始めたのですが、実際受験を前にすると現役生は実技より勉強を頑張るべきだと分かりました。実技はどう頑張っても浪人生にはかないません。私は受験科目が2教科だったことをラクだと思い、受験勉強を始めたのは3年の2学期からですが、後悔しています。**
- ◆ 模試の結果が最初は悪くても気にしない。予備校生の話を聞いたりすると焦ることもあるけれど、自分は自分、塾・予備校に通わなくても平気です。頑張りましょう。
- ◆ 英語に関しては1・2年のうちからの積み重ねが本当に大事だと今感じています。英語の授業は予習・復習をやらないと受ける意味はありません。必ず英語が入試の結果を左右します。
- ◆ **高校受験と一緒にとか安易に考えないことだ。**
- ◆ 授業はちゃんと聞いておいた方がいいと思います。
- ◆ もっと早くから勉強をしておけばこんな苦労はしなかった。早くその大切さに気付いて！
- ◆ **英単語だけでも1年の時からやっておけ。**
- ◆ じゃあいつやるの…今でしょ！
- ◆ 古典はマジでちゃんとやっておいた方がいいよ！
- ◆ 気合いだ————っ！！
- ◆ 明日から本気出すとか言ってたな—
- ◆ 英語！英語！英語！英語をやろう！
- ◆ 未来の俺は後悔しているぞ。
- ◆ 今は今しかない。
- ◆ **音読は騙されたと思ってやってみてください。**
- ◆ 受験は一人でやろうと考えてはいけない。一人は本当に辛い。確かに勉強は一人でやるものかもしれないが、**助け合う仲間**がいることで自分の力が伸びる。
- ◆ 英語は前々からやっておかないと、力を伸ばすのに時間がかかって受験勉強の時間の大半が費やされるので苦勞します。早めの取り組みが絶対に必要です。

- ◆ 塾や予備校もいいけれど、やっぱり学校で得られる情報は大きい。学校は大切にしたい方が良いでしょう。私が進路を決定するまでに一番大きかったのは所高の先生達の助言・協力でした。
- ◆ 努力は必ず報われます。「あきらめない」が大切です。
- ◆ 早めに興味のあることや、自分の将来の夢を見つけること。そのために頑張ろうと思えるのでモチベーションが維持できる。
- ◆ 過去問を満点取るまで何度でも解く。苦手だと判断したところは薄い問題集で訓練する。所高生なら独力でも十分対応できる。
- ◆ 1, 2年で具体的な進路の希望がなくても、勉強したことは無駄にならないから一生懸命勉強してほしい。
- ◆ オープンキャンパスに参加して、進路への意識が非常に高まりました。是非参加して下さい。
- ◆ 英語は出来るだけ早くから。英語を始めるのに早すぎるということはない。まず何よりも単語、熟語力の強化。
- ◆ 目標が無いと実力は出し切れません。将来の夢を持つことから始めましょう。
- ◆ 1年生のうちから授業を大切にすることです。どうでもいいと思っていた授業が後々になってもしっかりと受けておけば良かったと後悔するはめになります。

★簡単にまとめてみました！

どれも貴重な意見ばかりでしたね…。簡単にまとめると、

- **英語！は早いうちからしっかりと取り組む！**
- **自分の目標をしっかりと立てる！**
- **授業を大切に！**

当り前のように感じるかもしれませんが、すべての項目には根拠があります。

例えば英語。英語は3年生になってから勉強するのは正直言って遅い！

実際、有名大学に合格している生徒は2年生の段階でセンター試験の英語は7割以上とれています。

英語は1年生のうちから地道に努力したものの勝ちです！

目標立てについては他ページで触れているのでぜひ探してみてください！

そして授業について！ピンと来ないという方が大半ですよ…

志望校を本気で狙っている人なら言われなくても分かっているはず！実際、1年生のうちから地道に努力をし、コツコツとやってきた人は、指定校推薦という選択肢も見えてきます。ですが、本当に大切なのは、授業の意味。それは、ただ単に頭がよくなる、というわけではありません。生活リズム、毎日の勉強に対する心構えなど、心理的な部分に影響してくるのです！